

平成23年度 第1回

村長記者会見資料

平成23年6月22日

東海村

平成23年度 第1回村長記者会見(6/22)案件

NO.	課名	案件名	ページ
1	政策推進課	東日本大震災への対応と被害・復旧状況について ・「東日本大震災における公共施設等の被害状況」	1-3
2	人事課	東日本大震災に係る島根県松江市からの職員応援	4-5
3	政策推進課	第5次総合計画と東日本大震災の教訓を生かしたまちづくり推進プロジェクト ・東海村第5次総合計画2011-2020ダイジェスト版	6-8
4	環境政策課	東海村の節電対策について	9
5	都市政策課	東海村生垣設置補助金要綱の一部見直しについて	10-11
6	環境政策課	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	12
7	学校教育課	小・中学校及び幼稚園の施設整備計画の見直しについて	13
8	社会福祉課	夏季の電力需要対策に伴う 土・日曜日等の保育について	14
9	自治推進課	平成23年度 東海村男女共同参画講演会	15-17
10	自治推進課	平成23年度 村政懇談会の開催について	18
11	自治推進課	「子育て世代の再就職相談会」開催について	19
12	総務課	定例議会（6月）議案について	20

平成23年『東日本大震災』による対応状況等（暫定版）vol.5

東海村災害対策本部 平成23年6月15日(水)現在

3/11(金)14:46 東日本大震災発生 { ◇マグニチュード:9.0 ◇東海村の震度:震度6弱
◇津波の高さ:最大4.2m(※16:52大洗町で観測) }

1 災害対策本部

- 3/11(金)・災害対策本部設置(※現場指揮所=副村長トップ)
 - ・大津波警報発令(⇒屋外放送+聴覚障害者向け広報+テレホンカー実施) ※東海第2発電で推定5.4m
 - ・避難所開設(※同時に職員派遣と対応開始)
 - ・給水(～3/21(月)まで実施)/飲食料品/燃料調達開始
 - ・公共施設等状況確認
- 3/12(土)・津波警報から津波注意報に変更(20:20) ※3/13(日)津波注意報解除(17:58)
- 3/14(月)・災害ボランティア窓口設置(総合福祉センター「絆」)
 - 個人登録者337人と協力団体・企業6団体が4/5まで23日間活動
 - ・電話相談窓口(役場5階災害対策本部内)/相談窓口(役場1階総合案内付近)設置
- 3/15(火)・広報手段拡充(屋外放送+村ホームページ(お知らせ), NHK, 茨城放送)
- 3/19(土)・罹災証明受付(※4/6(水)罹災証明対応室設置, 4/11～現地調査開始), 建物相談窓口設置
- 3/23(水)・飲用水乳児基準値オーバー(最大値ヨウ素188.7bq/kg, セシウム0.51bq/kg)により乳児飲用水摂取制限
- 3/24(木)・乳児(本村は2歳以下)用2%人配布 ※3/25(金), 26(土)は4%人配布
- 3/26(土)・乳児飲用水摂取制限解除
- 3/30(水)・広報特版配布
- 4/6(水)・H23.3月分の上下水道基本料金を1/2, 漏水水量(申請)の減免措置決定(周知:村ホームページ, 広報4/25)
- 4/11(月)・避難所閉鎖(16:30) ※JAEA長堀住宅などに入居
- 6/14(火)・「被災証明」発行開始(高速道路無料化に伴う)
- 災害対策会議 3/12(土)～18(金)1日3回 未実施:4/2(土), 4/9(土), 4/16(土), 4/17(日)
3/19(土)～3/30(水)1日2回, 3/31(木)～5/6(金)1日1回, 5/9～週2回(月・木) 17:00

2 避難所の状況

3/11(金)	3,514人(全15ヶ所)	3/18(金)	63人(全3ヶ所)	3/25(金)～26(土)	25人
3/12(土)	2,323人(全12ヶ所)	3/19(土)	38人(全2ヶ所)	3/27(日)～31(木)	24人
3/13(日)	446人(全7ヶ所)	3/20(日)	39人(全2ヶ所)	4/1(金)～5(火)	21人
3/14(月)	315人(全6ヶ所)	3/21(月)	33人(総合福祉センター「絆」に集約)	4/6(水)～7(木)	17人
3/15(火)	196人(全6ヶ所)	3/22(火)	32人	4/8(金)	13人
3/16(水)	132人(全6ヶ所)	3/23(水)	28人	4/9(土)	10人
3/17(木)	93人(全4ヶ所)	3/24(木)	26人	4/10(日)	1人(※4/11閉鎖)

3 被害

- 人的被害 死者4人※ 重傷1人※(※東京電力常陸那珂火力発電所関係者) 軽傷3人
- 罹災証明 申請2,955件 (6/1現在)
全壊49件 大規模半壊35件 半壊101件 一部損壊2,304件
- 被災証明 発行3,500枚 未発行(郵送)1,000枚 (6/20現在)
- 農地 津波冠水耕地 約47ha
- がけ崩れ(南台住宅) 3/13(日) 避難勧告(※20世帯)
3/14(月) 避難勧告(※4世帯増で全24世帯へ)
3/25(金) ボーリング調査開始(南側4/7終了, 北側4/終了)
3/30(水) 長堀住宅入居に伴う現地見学・説明会(全壊・避難勧告世帯対象)
住民説明会 6/3までに5回開催
- がけ崩れ(緑ヶ丘住宅) 必要に応じボーリング調査を実施

4 インフラ被害・復旧 3/11地震以降

- 電気 停電 →3/13(日)長砂・笠松変電所まで復旧(村内の一部で通電)
→3/14(月)村内全域通電(※東京電力確認)
- 上水道 断水 →3/16(水)外宿浄水場から送水開始
漏水206ヶ所 →3/18(金)須和間配水場から送水開始
※一般家庭は除く →3/19(土)全域送水(※漏水箇所多数有り) ※南台団地は3/22(火)復旧
→3/23(水)全域復旧(※常陸那珂港湾含む)
- 下水道 被災数80ヶ所 →3/19(土)不具合箇所仮ポンプを設置し緊急対応開始(阿漕付近 他)
- 道路 被災路線250路線 →幹線道路の仮復旧は3/16(水)に終了
- ガス 停止(南台・緑ヶ丘団地) →3/18(金)南台団地で避難勧告以外のガス復旧
- 交通 JR運休 →4/7(木)常磐線『上野』⇄『高萩』間運行再開
デマンドタクシー →4/11(月)デマンドタクシー運行再開(受付移設:合同庁舎→研究交流プラザ)
臨時支援バス運行 →4/1(金)～4/9(土)まで実施(※日曜運休) 合計40名乗車
→乗車人数:4/1=0名, 2=2名, 4=5名, 5=7名, 6=8名, 7=9名, 8=5名, 9=4名
- 清掃センター 焼却炉停止 →3/17(木)通常収集業務再開

→3/21(月)清掃センター運転再開(24時間) →●通常運転中

■衛生センター 停止 →3/22(火)衛生センター再開 →●通常運転中

■ガレキ受入(最終処分場) 搬入数量16,000m³ 23,680t (5/31現在)

5 空間放射線量

■茨城県が村に設置したモニタリングポスト測定値→村ホームページ(3月分～)

■村内の校庭・園庭 5/26(木)から22施設で隔週木・金曜に測定開始(雨天中止) →村ホームページ(最新版)

6 学校・公共施設 使用中止⇒ 村松保育所, 舟石川保育所, 照沼小学校, 東海中学校

3/11(金)・公共施設全館臨時休館 ⇒ 状況調査開始

3/14(月)・小中学校臨時休校, 幼稚園臨時休園(～3/22(火)まで)

3/18(金)・小中学校一時登校, 幼稚園一時登園(※幼児児童生徒の状況確認)

3/22(火)・公立保育所再開(村松保育所 ⇒ 絆(児童センター), 舟石川保育所 ⇒ 百塚保育所で対応)

3/23(水)・小学校卒業式, 幼稚園卒園式/終了式(照沼小 ⇒ 村松小で対応)

3/24(木)・小中学校終了式

3/25(金)・姉妹都市交流会館通常業務を再開

3/28(月)・各コミュニティセンター通常業務を再開(予約受付は①窓口:9時～②電話(仮予約):13時～)

・総合支援センター「なごみ」通常業務を再開

3/30(金)・東海中 ⇒ 3年生:東海中(新館), 2年生:中央公民館, 1年生:東海南中で対応(3/28月 保護者説明会実施)

4/1(金)・東海村テニスコート再開

4/4(月)・離任式 ※村議(文教厚生委員会)による照沼小/東海中現況視察

・東海村研究交流プラザ通常業務再開

・長堀すこやかハウス通常業務再開

4/6(水)・幼稚園入園式, 小学校入学式

4/8(金)・中学校入学式

5/26(木)・校庭・園庭22施設で空間放射線量測定開始(隔週木・金曜。雨天中止) ホームページ掲載

村松保 ⇒ 児童センター	須和間幼 ⇒ 村松幼
舟石川保 ⇒ 百塚保	照沼小 ⇒ 村松小
舟石川幼 ⇒ 舟石川小	東海中 ⇒ 3ヶ所分散
宿幼 ⇒ 村松コミセン	

7 災害復旧寄付金

55,707,500 円

26 団体・人

8 支援物資等

■寄付 ⇒ 企業:社 74
(延べ) ⇒ 自治体 7
⇒ 個人:人 62

飲料:ℓ	32,015	衣料品:点	6
食料:点	21,241	家電:点	3
生活用品:点	2,922	車両:台	2
医薬品:点	215	燃料:ℓ	3,340

※ブル, 軽トラ各1台の無償提供
※A重油

■購入 ⇒ 企業:社 4

飲料:ℓ	2,232	食料:点	1,664	生活用品	199
------	-------	------	-------	------	-----

9 村内事業所

●環境に影響なし

3/11(金)・東海第二発電所原子炉自動停止

・原子力事業所火災なし

3/15(火)・東海第二発電所冷温停止状態

10 災害見舞い

6/17(金) 福島県双葉町避難所(埼玉県加須市 旧埼玉県立騎西高校)

6/19(日) 宮城県女川町災害対策本部(女川町立第二小学校)

『臨時休館している施設』

- ・リサイクルプラザとうかい
- ・総合福祉センター「絆」
(※1 一部の窓口業務を実施中)
(※2 えがお, 村松保育所が同施設へ移転)

『使用禁止の施設』

- ・合同庁舎

『しばらく使用できない施設』

- ・中央公民館(※東海中が同施設へ移転)
- ・東海駅コミュニティ施設(※ギャラリー, 待合室含む)
- ・東海南中学校夜間照明グラウンド
- ・久慈川河川敷運動場
- ・東海文化センター
- ・総合体育館

東日本大震災における公共施設等の被害状況（平成23年6月2日現在）

（単位：千円）

施設名等	被害状況	復旧費用 (修繕料、工事請負費) 予算計上額	対応状況
福祉関連施設			
総合福祉センター	ガラス破損、外壁クラック等	21,352	カ、7交換等応急修理済。5月以降通常開館。設備等に係る災害復旧工事（9月末完了予定）
総合支援センター	玄関ポールの破損	18,763	カ、7交換等応急修理済。5月以降通常開館。設備等に係る災害復旧工事（9月末完了予定）
保育所	施設修繕等	1,134	カ、7交換・食器洗浄機補修済（4/8）、70Vワット等復旧工事（6月末完了予定）。左記金額には含まれないが6月補正予算に舟石川保育所耐震補強工事実施設計業務委託料4,515千円を計上。
学童クラブ	施設修繕等	1,305	漏水修繕済（5/20）、天井応急処置済（5/12）、汚水管・天井等復旧工事（6月末完了予定）
環境関連施設			
清掃センター	エキスパンション、施設Aの壁破損等	10,301	エキスパンション他8箇所、5月中に復旧完了
衛生センター	管破損等	2,920	施設内配管復旧完了
リサイクルプラザ	天井剥離、ポイラー、高架水槽破損等	893	3,0007月中に完了予定
最終処分場	埋設管破損等	3,488	水処理棟配管・電気用地中管路、5月中に復旧完了
農業関連施設			
富農生活改善センター	天井剥離等	450,823	
水路	管破損等	180,420	4/20修繕完了
排水機場	管破損等	2,300	細浦地区用水機、バイブライン応急工事（5/14完了）、東部排水路仮締切工事（5/26完了）
農業用施設	管破損等	700	細浦・竹瓦排水機場漏水補修工事（5/24完了）
	擁壁倒壊等	447,673	6/11に国災害査定2地区完了、残り28地区6月末で災害査定を完了予定。村単独分は今後工事発注予定
土木関連施設			
道路	路面陥没、法面崩落等	1,360,875	
上下水道	管破損等	420,375	道路災害応急復旧工事（3/31、5/20完了）、今後本復旧工事発注予定
下水道	管破損等	50,000	全体の95%完了、残工事は今後発注予定
阿漕ヶ浦公園管理棟	天井剥離等	890,000	災害復旧国庫補助採択（5/31）
教育関連施設			
小学校	クラック等	123,410	
中学校	クラック等	15,600	9月30日工事完了予定。左記金額には含まれないが6月補正予算に中丸小学校建設工事設計業務委託料の継続費設定（23年度：19,000千円、24年度：60,000千円）
幼稚園	漏水、クラック等	43,150	9月30日工事完了予定。左記金額には含まれないが6月補正予算に東海中学校建設工事設計業務委託料の継続費設定（23年度：22,000千円、24年度：68,000千円）。東海中学校解体物調査業務委託料2,600千円を計上
図書館	施設修繕等	3,250	8月30日工事完了予定。左記金額には含まれないが6月補正予算に石神・宿・舟石川・須和間幼稚園耐震補強工事実施設計業務委託料24,990千円を計上
文化センター	冷暖水配管漏水、受水槽破損、天井落下等	15,000	6月30日完了予定
駅コミュニケーション施設	自由通路天井落下等	23,132	冷暖水配管修繕済のみ、受水槽修繕中、文化センター災害復旧工事（8月末完了予定）
総合体育館	メイン・サブコート天井吊りポリルト補修	15,299	自由通路災害復旧工事（8月末完了予定）
		7,979	総合体育館災害復旧工事（7月通常業務再開予定）
その他施設			
役場庁舎	天井落下、ネットワーク関係	59,809	
		47,250	付属棟シャッター修繕（6/30完了予定）、空調設備及び天井修繕（7月末予定）、外観修繕（7月末予定）。左記金額には含まれないが6月補正予算に合同庁舎解体物調査業務委託料2,000千円を計上
消防庁舎	消防庁舎修繕、敷地陥没、駐車場地割等	1,293	自動扉（4/22）、車庫シャッター（4/26）、非常照明修繕済、敷地陥没、駐車場地割復旧工事（今後着工）
コミュニケーションセンター	施設修繕等	1,009	照明器具修繕済（中丸3/31）、ガス設備修繕済（石神3/30）、室内機修繕済（真崎4/22）、安定器（中丸4/18）、水銀灯修繕依頼中
集会施設	施設修繕等	124	6月中旬完了予定
アムンドクワシ情報センター	移設工事等	134	修繕済のみ（4/1通常業務開館）
研究交流プラザ	音響設備等	100	修繕済のみ（4/4通常業務開館）
須和間公園	路面陥没、浄化槽破損等	8,359	路面陥没復旧工事9月末完了予定、浄化槽工事7月末完成予定
なぎさの森トイレ	浄化槽修繕	160	修繕済（4/28）
さわやかトイレ	駐車場地割	270	修繕済（4/6）
役場庁舎ほか3ヶ所	OA機器関係	1,110	パソコン2台、プリンター3台、施設（役場ほか3ヶ所）
施設合計		2,026,570	

平成23年6月
東 海 村

東日本大震災に係る島根県松江市からの職員応援について

標記の件については、総務省において実施した「東北地方太平洋沖地震に係る被災地方公共団体に対する人的支援」制度に基づき国に要望したところ、島根県松江市から公務出張という形で、建築職及び土木職の職員2名の方を派遣いただいているものです。

本年5月10日(火)から、村職員とともに村内の公共施設、村道の災害復旧に係る設計業務等に従事いただいております。定期的に職員を交代しながら当面の間、派遣していただく予定です。なお、詳細は、下記のとおりです。

記

1. 建築職

○職務内容:被災した公共建築物(学校、幼稚園等)の調査、補強工法の検討、設計・施工管理

○従事課:建設水道部都市政策課

○派遣期間:5月～概ね6ヶ月間を予定(6月からは約2週間ごと職員を交代)

※6月6日現在、2人目の職員の方が従事中

2. 土木職

○職務内容:被災した道路及び道路構造物(橋梁、道路法面等)の調査、復旧手法の検討、設計・施工管理

○従事課:建設水道部道路整備課

○派遣期間:5月～概ね9ヶ月間を予定(約1ヵ月ごと職員を交代)

※6月6日現在、2人目の職員の方が従事中

* 本件への問合せ先 *

都市政策課長:荒川(内線 1241)

道路整備課長:山本(内線 1230)

※派遣についての問い合わせは

人事課長:佐藤(内線 1320)

島根県松江市からの応援職員の方をご紹介します！

この度、島根県松江市から、建築職、土木職の職員2名の方が、東海村役場に応援に来ていただくことになり、さる5月10日から、都市政策課、道路整備課で災害復旧業務に従事していただいております。

これは、東日本大震災による被災地方公共団体への人的支援を国に要望したところ、大変ありがたいことに島根県松江市が支援の手を差し伸べてくれたことによるものです。今後、職員を交代しながら当分の間、派遣していただくことになっております。職員のみなさん、温かい声かけや御支援をお願いします。

最初（第1次）の派遣職員の方が帰任され、5月末から6月上旬にかけて、第2次の派遣職員の方が東海村で勤務していただいておりますのでご紹介いたします！

〔派遣予定期間：6月2日～6月15日〕

〔派遣予定期間：5月31日～6月30日〕

●松江市 都市計画部
建築指導課 主任 土江 照義さん
つちえ てるよし
 都市政策課で、被災した建物の設計業務に従事しています



ロメッセージロ

まだ修繕手付かずの家屋、公共施設が多数あるのを見ても、復興にむけて、東海村の職員さんと共に、微力ではありますが、精一杯協力したいと考えています。よろしくお願いたします。

●松江市 産業経済部
農林課 主任 永田 敏幸さん
ながた としゆき
 道路整備課で、村道の復旧工事業務に従事しています



ロメッセージロ

1ヶ月間東海村で勤務します。東海村職員さんと共に精一杯頑張ります。茨城弁で対応できるくらい、職員さんともコミュニケーションがとれれば、いいなと思っています。だんだん！（ありがとう）

東日本大震災の教訓を活かした
まちづくり推進プロジェクト（仮称）
基本的な考え方

「東日本大震災」により、東海村も甚大な被害を受けたが、加えてこの大震災は、物質的・経済的な反映の追及や科学技術への過度の依存といった、現代の日本人が根底に持つ意識や価値観をも大きく揺るがした。また、自然への畏敬の念や相手を尊重し思いやることの重要性を改めて認識させられた出来事であった。

東海村はこのような基本認識の下、大震災から得た多くの教訓を活かしながら、「復興支援の強化」「災害に強いまちづくり」「生活スタイルの転換」を急ぐことが求められている。

H23年4月にスタートした「東海村第5次総合計画」は、「10年後も持続可能で真に豊かな」東海村となるために、「基本構想」の中で「村民の叡智が生きるまちづくり～今と未来を生きる全ての命あるもののために～」と叡智を結集して取り組むという姿勢を基本理念として打ち出している。

さらに、この基本理念が目指すべき方向性として、「叡智の伝承・創造」「一人ひとりの尊重と多様な選択が可能な社会」、「自然といのちの調和と循環」の3点を基本目標として掲げており、これらは、先に述べた大震災の教訓に関する基本認識と重なり合うものである。

また、「基本計画」の中でも、「協働」や「災害に強いまち」などを将来像として掲げるとともに、「一人ひとりがお互いに思いやり、支え合い、尊重し合う」ことを重視した福祉政策や、生活スタイルの転換を意識した環境政策・都市政策を総合的に打ち出していることから、「東海村第5次総合計画」では、すでに、大震災の教訓を活かすまちづくりの道筋を示しているものと考えている。

一方で、具体的な事業を位置付けている「実施計画」においては、大震災を踏まえ、見直しを検討している。具体的には、新規・拡充事業の追加、一部事業の先送りなど、大震災を踏まえた優先順位付けを改めて行うとともに、「重要総合プロジェクト」として、新たに、【東日本大震災の教訓を活かしたまちづくり推進プロジェクト】を立ち上げ、「復興支援の強化」「災害に強いまちづくり」「生活スタイルの転換」を総合的に実施することとしている。

この「重要総合プロジェクト」の設定など、「実施計画」の見直しについては、今後、役場内での検討をさらに進めるとともに、総合計画審議会の意見を聴いた上で、必要に応じ来年度予算の編成にも繋げることができるよう、9月ごろまでには検討を終える予定である。

【問合せ】

総合政策部 政策推進課（内線 1331）

「東日本大震災の教訓を活かしたまちづくり推進プロジェクト(仮称)」の設定・推進

総合政策部 政策推進課 政策推進担当 (内線: 1333)

目的・ねらい

東北地方太平洋沖地震を端緒とする「東日本大震災」は、東海村においても甚大な被害をもたらした。

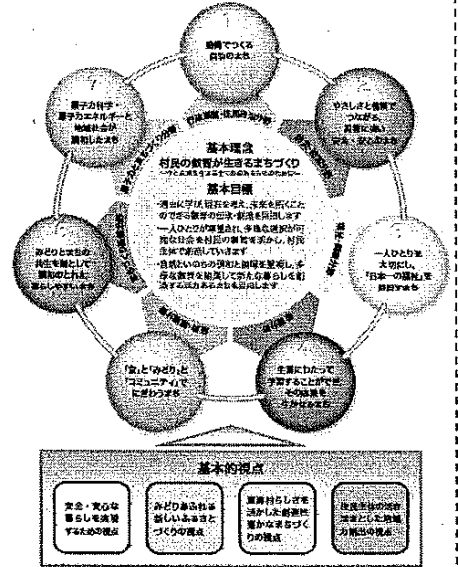
この震災の教訓を今後のまちづくりに活かすため、「東海村第5次総合計画*」に基づく「重要総合プロジェクト*」の一つとして、実施計画に「東日本大震災の教訓を活かしたまちづくり推進プロジェクト(仮称)」を設定し、その推進に取り組む。

※東海村第5次総合計画: 村民・職員の共同参画により策定された、平成 23 年度を初年度とする東海村における最上位の計画。計画期間は平成 23 年度から平成 32 年度まで。基本理念は「村民の叡智が生きるまちづくり～今と未来を生きる全ての命あるものために～」分野別に7つの目標を掲げ、実施計画において具体化を図ることとしている。

※重要総合プロジェクト: 総合計画に基づく政策・施策のうち、関連する複数の政策・施策を一つのパッケージとして総合的に推進した方が良いものについて、実施計画において、総合計画審議会に諮った上で設定するもの。

平成 23 年度は他に「食と農」のふるさとづくりプロジェクト、「子ども未来プロジェクト」、「原子力センターと国際的まちづくり推進プロジェクト(仮称)」を設定。

【東海村第5次総合計画の体系】



スケジュール

平成 23 年度													平成 24 年度～		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
具体的取組みについて精査						平成 24 年度当初予算編成への反映						随時検討・見直し			

※具体的内容が回ったものから、順次実施(補正予算案提出等)

取組み方針

今回の大震災の経験から得た教訓を活かし、復興支援の強化、災害に強いまちづくり、生活スタイルの転換を進めていく。

主な具体的取組み(案)

復興支援の強化

- 村民生活の支援 …… 村民税、固定資産税、国民健康保険料等の減免 / 東海村奨学金運営事業[拡充: 返還猶予]
- 農商工の復興支援 …… 転作奨励補助事業[拡充: 対象は本年度水稲作付け不能農家] 等

災害に強いまちづくり

- 防災計画等の策定・見直し …… 東海村地域防災計画の見直し / 東海村災害時要援護者避難支援計画の策定
 - 情報伝達の強化 …… 防災行政無線施設整備[拡充] 等
 - 都市施設の強化・減災対応化 …… 合同庁舎の取り壊し[新規] / 導水管の改修[新規] 等
 - 原子力安全・防災対策の強化 …… 原子力施設への立ち入り調査の強化[拡充] 等
 - 役場機能の保持への備え
 - 防災拠点の強化
 - 自主防災組織等の育成・強化と連携
 - 応急体制(生活支援)の強化
 - 防災体制の見直し・強化
- (検討中)

生活スタイルの転換

- 家屋等について …… 生垣設置補助事業[拡充] 等
- エネルギー使用について …… 東海村節電ガイドラインの実施[新規] / 緑のカーテンのまちづくり事業 / グリーンカーテン事業 / 住宅用太陽光発電システム設置補助事業[拡充] 等
- 食のあり方について …… (検討中)

東海村の節電対策について

経済環境部環境政策課
環境計画推進室 内線1453 1454

1 東海村の節電対策の理念

重要総合プロジェクト上の位置づけは、「東日本大震災の教訓を活かしたまちづくり推進プロジェクト(仮)」-「生活スタイルの転換」
・今回の大震災を契機として、利便さや効率性を追求してきた社会に対するアンチテーゼとして、役場自らが村民の模範となり、率先して節電対策を励行していくことで、不便さを受容するといった理念、精神の村民への波及(生活スタイルの転換)を期待するものである。

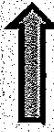
2 東海村節電ガイドラインの策定

・今夏の大幅な電力供給不足への対策としてH23.5に「東海村節電ガイドライン」(別添)を策定、役場庁舎及び各公共施設の電気使用量の対前年度比15%削減を目指す。

役場庁舎の場合

H22電気使用量 1,187,880kWh

H23目標電気使用量 1,009,680kWh



年間178,200kWhの電気使用量削減を目指します！

9

3 具体的な取り組み内容

・「第2次とうかいエコオフィスプラン」をベースに新たな実施項目を追加。 ※以下の節電効果については、製品の仕様により異なります。

- ① 電灯の消灯、間引き 1本あたり10kWh/月の節電効果
- ② エアコンの設定温度28℃→29℃ 家庭用エアコン1台あたり10kWh/月の節電効果
- ③ スーパークールビズの採用
- ④ 節電定時退庁日(毎週金曜日)の設定
- ⑤ トイレの暖房便座の電源OFF 暖房便座1台あたり37kWh/月の節電効果
- ⑥ エレベーター1基の運転を停止(階段利用の促進) エレベーター1台あたり550kWh/月の節電効果
- ⑦ 玄関など内側自動ドアの電源をOFF(常時開放) 自動ドア1台あたり60kWh/月の節電効果
- ⑧ 各施設の自動販売機の撤去 など 自動販売機1台あたり210kWh/月の節電効果

4 今後の事業展開

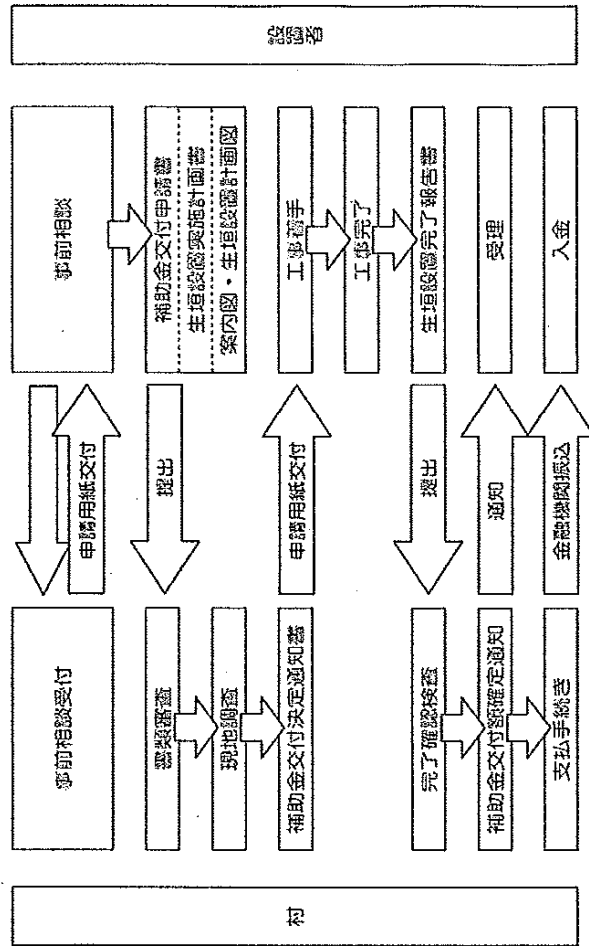
- ・役場庁舎及び各公共施設の節電実績について村民に公表
- ・東海村みんなで節電チャレンジ事業(茨城県・東海村節電モデル地区プロジェクト)の実施
- ・県内一斉節電街頭キャンペーン(7/13 17:30～ JR東海駅)に東海村地球温暖化対策地域協議会とともに参加
- ・役場庁舎及び各公共施設の電灯のLED化検討

建設水道部都市政策課
緑化推進担当（内線1243）

東海村生垣設置補助金要綱の一部見直しについて

当初予算：400千円
6月補正：5,000千円
（総予算額：5,400千円）

＜申請から交付までの流れ＞



これまでの事業背景
 村では、H4年度から緑化推進事業の一環として、新たに生垣を設置する場合や既存のブロック塀等を撤去して設置する対象に「生垣設置補助」の補助金を交付している。
 H22年度から要綱の一部見直しを実施して、車庫裏や民有地の境までを補助対象地として認め、より緑化を推進する取り組みを図ってきた。

事業の目的・ねらい
 今回の東日本大震災の影響を受け、既存のブロック塀等が倒壊及び破損した住宅のり災申請が多いことから、防災や修復を促すために要綱を再度見直し、一戸建住宅については限度額を設けないこととした。

要綱一部改正に伴う補助金額

- 対象者：村内の住宅、事務所、店舗、工場、倉庫等
- 〔新たに生垣を設置する場合〕
1メートルあたり3,000円(限度額 50,000円)
 - 〔既存のブロック塀等を撤去して設置する場合〕
1メートルあたり6,000円(限度額 100,000円)

〔見直し点〕
 一戸建住宅について、限度額を設けない。
 (おおよそ50件を想定)

～緑あふれる快適なまちづくりをめざして～

生垣設置補助制度のご案内

生垣は、身近な自然と四季折々の変化を感じさせ、緑あふれる景観をつくってくれます。村には、緑化推進事業の一環として「生垣設置補助制度」があり、新たに生垣を設置する場合や既存のブロック塀等を撤去して設置する場合は対象に補助金を交付いたします。緑あふれるうるおいのあるまちをつくりましょう。

補助金の対象

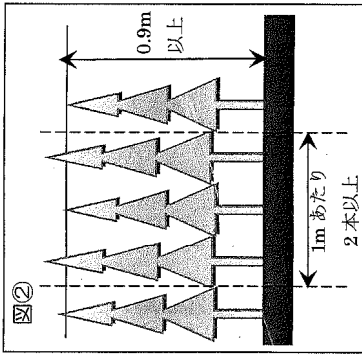
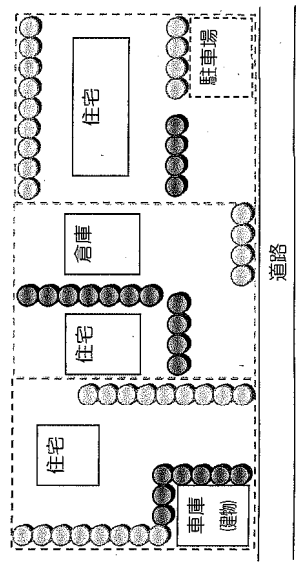
次の1～5の要件を全て満たすものが対象となります。

1. 村内に所在する住居、事務所等
2. 新たに生垣を設置するもしくは既存のブロック塀等を撤去して生垣を設置する
3. 生垣を設置する場所が公衆用道路もしくは個人の敷地に面し、その部分の長さが2m以上である
4. 樹木の高さが0.9m以上で、延長1m当たり2本以上植える
5. 10年以上保全する（10年後に調査いたします。）

*必ず事前に申請してください。

生垣の条件

図① ●は補助対象、●は補助対象外となります。



補助金額

補助単価	新たに生垣を設置する場合	既存のブロック塀等を撤去して設置する場合
限度額	1m当たり3,000円	1m当たり6,000円
	50,000円	100,000円

※一戸建住宅については、限度額を設けません。

※個人の敷地に接する場所で双方が申請した場合、補助金は半額となります。

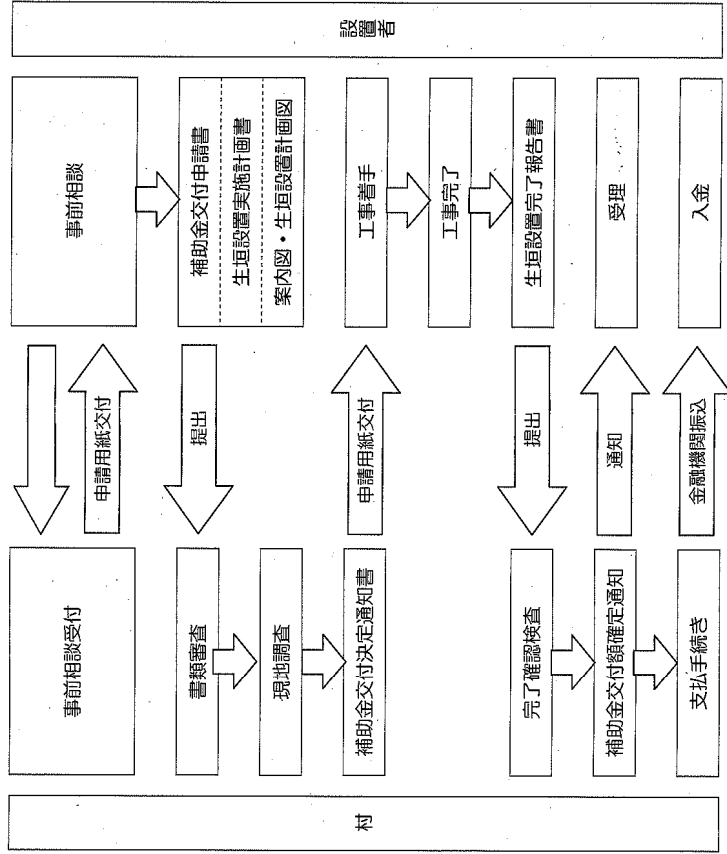
生垣の効果

- 1 美しい町並みの景観をかたちづくる
- 2 緑豊かで潤いのあるまちができる
- 3 空気をきれいにする
- 4 気温を調節する
- 5 騒音をやわらげる
- 6 災害を防ぐ

生垣に適した樹木

- ・ サザンカ
 - ・ キンモクセイ
 - ・ クチナシ
 - ・ ツツジ
 - ・ ヒイラギ
 - ・ ボックスウッド
 - ・ マサキ
 - ・ カエデ
- など

補助金申請から交付までの流れ



お申し込み・お問い合わせ先

東海村 建設水道部 都市政策課 都市施策推進室 緑化推進担当

TEL : 029-282-1711 (内線 1243)

FAX : 029-282-2145

E-mail : toshiseisaku@vill.tokaiibaraki.jp

住宅用太陽光発電システム設置補助事業

～多くの方が太陽光発電システムを設置できるように補助件数を増やしました～

環境政策課 環境保全担当
内線(1451, 1452)

H23事業費 28,800千円

事業の目的

地球温暖化防止対策の一環として、環境への負荷が少ない新エネルギーの導入を促進するため、住宅用太陽光発電システムを設置する方へ補助金を交付します。

太陽光発電システム設置に対する補助の件数を増やします

今回の震災を受け、夏場・冬場の電力不足が予想される中、全国的な節電対策や新エネルギーの活用について関心が高まっています。

政府においても、現行のエネルギー基本計画を前倒しする方針を示しました。それは、代替電力源として再生可能エネルギーを活用した発電量を2020年の早い時期に全発電量の20%まで高めるといったものです。

村では、CO2削減効果が高く、新エネルギーを活用した住宅用太陽光発電システムの普及拡大を図るため、設置補助件数の拡充を行いました。

事業の内容

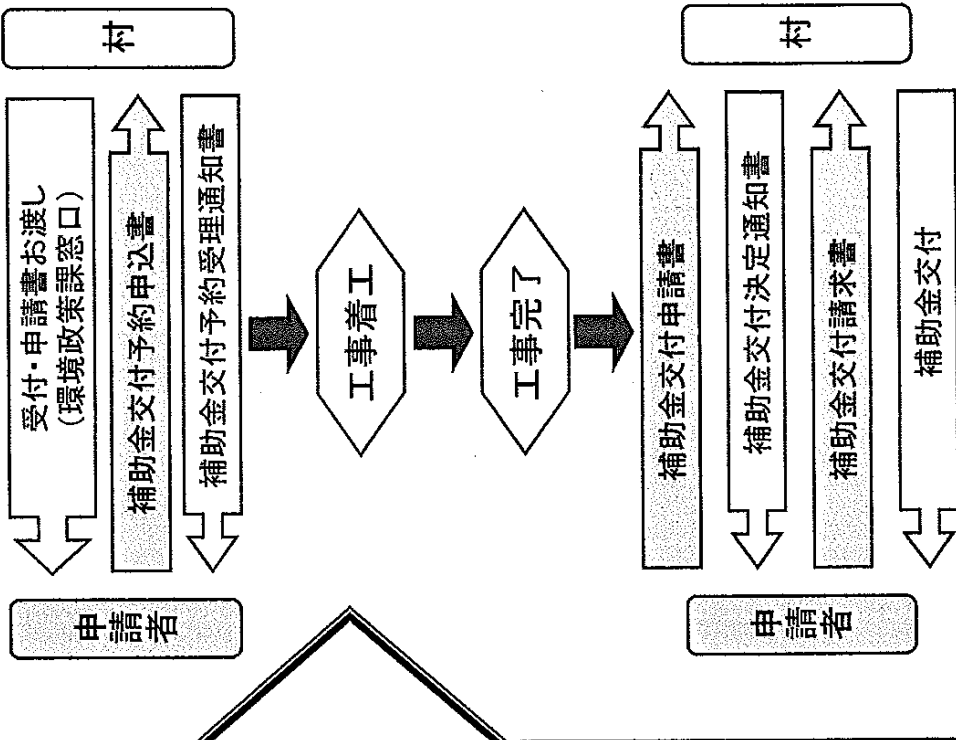
対象者： 村内に住所を有し、平成23年度内(平成24年3月まで)に住宅用太陽光発電システムの設置が完了し、設置完了の報告を提出できる方。

補助金額：出力1kW当たり6万円の補助(上限4kW 24万円までの補助)

補助件数：当初 70基分(16,800千円)の予算はすでにキャンセル待ちの状態でしたが、今回さらに50基分(12,000千円)の予算を増やしました。

申請の流れ

※申し込みは、設置するご本人又はご家族の方が着工前に行います。



教育委員会学校教育機器
施設整備担当(内線1411)

小・中学校及び幼稚園の施設整備計画の見直しについて

震災前の整備計画		計画の見直し		現 状		2学期以降の予定	
小学校	白方小学校	平成21年度に改築済			継続使用		継続使用
	石神小学校	平成15年度に改築済			継続使用		継続使用
	舟石川小学校	平成24年度より校舎内装改修工事	平成23年度の施設整備計画の状況により実施時期を検討		継続使用(舟石川幼稚園受け入れ)		継続使用
	中丸小学校	平成23・24年度に基本・実施設計 平成25・26年度に改築工事	【事業計画の推進】		継続使用		継続使用
	村松小学校	平成22年度に校舎外装改修工事済			継続使用(照沼小学校受け入れ)		継続使用(照沼小学校受け入れ)
	照沼小学校	平成23・24年度に改築工事	【事業計画の推進】		使用禁止(村松小学校へ移転)		使用禁止(村松小学校へ移転)
	東海南中学校	平成23・24年度に耐震補強工事 平成25・26年度に基本・実施設計 平成27・28年度に改築工事	【事業計画の変更(耐震補強工事→改築工事)及び事業計画の前倒し】 耐震補強工事を停止し、改築工事を前倒し 平成23・24年度に基本・実施設計 平成25・26年度に改築工事 平成23年度にグラウンド整備工事(拡張地)完了予定		使用禁止(一部は継続使用) 東海南中学校・中央公民館を使用		使用禁止(一部は継続使用) 応急仮設校舎設置
	東海南中学校	平成23年度から校舎内装改修工事	【事業計画の繰り延べ】 校舎内装改修工事を翌年度以降に繰り延べ		継続使用(東海南中学校受け入れ)		継続使用
	村松幼稚園	平成23年度に園舎外装改修工事設計 平成24年度に園舎外装改修工事	【事業計画の推進】		継続使用(須和間幼稚園受け入れ)		継続使用
	舟石川幼稚園	平成23年度に耐震補強工事			使用禁止(舟石川小学校へ移転)		使用開始(一部のみ)
幼稚園	須和間幼稚園	平成23年度に耐震補強工事			使用禁止(村松幼稚園へ移転)		使用禁止 応急仮設園舎設置
	石神幼稚園	幼保一元化施設を検討	平成23年度に耐震補強工事設計・耐震補強工事 (平成21年度に耐震診断を行わなかった小規模施設(200㎡以下)についても、 診断・設計を行い、耐震化を図る。)		継続使用(一部のみ)		継続使用(一部のみ)
	宿幼稚園	幼保一元化施設を検討			使用禁止(村松コセミナー借用)		使用禁止 応急仮設園舎設置

※小・中学校多言語表示板設置工事については、実施の有無・時期を再考

平成23年6月
東 海 村

夏期の電力需要対策に伴う土曜日・日曜日等の保育について

- 1 目 的 今夏（7～9月）の電力需給対策において、企業の就業日の変更に伴う保育需要に対応するため、土・日曜日、国民の祝日に村立百塚保育所で保育を実施する。
- 2 実施期間 平成23年7月1日（金）～平成23年9月30日（金）間の土・日曜日及び国民の祝日
- 3 実施場所 村立百塚保育所 東海村豊岡1831-2
- 4 実施内容
 - (1) 開所時間
土・日曜日・国民の祝日；7:30～18:30
 - (2) 延長保育
土・日曜日・国民の祝日；18:30～19:00
 - (3) 対象児童 以下のいずれの条件も満たす児童
 - ・原則、各村立保育所に入所している児童
 - ・今夏（7～9月）の電力需給対策において、企業の就業日の変更に伴い、土、日曜日、国民の祝日に保育に欠ける子

*土、日曜日、国民の祝日の出勤に伴って、保護者が休みとなる平日は、家庭保育とする。
 - (4) 保育料等
 - ・当該利用に係る保育料は徴収しない。（延長保育を除く）
 - ・昼食・飲み物等を持参とする。

【本件への問い合わせ先】

社会福祉課長：川崎（内線 1181）

平成23年度東海村男女共同参画講演会

■ 目的 村民, 東海村男女共同参画推進委員, 男女共同参画推進庁内連絡会議委員, 村内事業所, 企業等の男女共同参画担当者等を対象に男女共同参画の推進への意識高揚を図るための講演会を行う。

■ 期 日 平成23年6月29日(水) 午後2時から午後3時30分

■ 場 所 東海村役場 原子力視察研修室

■ 講 師 茨城大学人文学部教授 渋谷敦司先生

■ 演 題 男女共同参画は20世紀型の「あたりまえ=神話」を問い直す視点

要旨：男女共同参画社会基本法が成立・施行された1999年は、くしくも東海村で臨界事故が起こった年である。臨界事故は「原子力の安全神話」を大きく揺るがせ、前者の基本法は「男らしさ、女らしさの神話」に根本的なメスを入れる画期的な法律であった。しかし、「神話」というものはそう簡単には崩壊しない。なぜならば、「神話」は私たち自身の常識や日常的な実践によって維持されているからだ。したがって、男女共同参画の実践は、行政施策や私たち一人ひとりの日々の暮らし方を、エネルギー政策やエネルギーの使い方、原子力防災の在り方まで含めて総点検する作業にならなければならない。

■ 内 容 ○ 男女共同参画の現状や考え方
○ 男女共同参画を進める必要性

■ 対象者 ○ 村民
○ 東海村男女共同参画推進委員会委員
○ 東海村内企業等の男女共同参画担当者
○ 東海村民生委員・児童委員
○ 東海村青少年相談員
○ 東海村男女共同参画推進庁内連絡会議委員

など、約50名

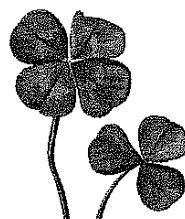
■ 主 催 東海村

平成23年度東海村男女共同参画講演会

男女共同参画は20世紀型の 「あたりまえ＝神話」を問い直す視点

「男らしさ、女らしさの神話」・・・がゆらいでいる今、男女共同参画の実践を通して、「あたりまえ＝神話」を問い直す視点について学んでみませんか？

- 日 時 平成23年**6月29日(水)**
午後**2時～3時30分**
- 場 所 東海村役場5階(原子力視察研修室)
- 講 師 **渋谷 敦司さん**
茨城大学人文学部教授(社会学、社会福祉論)
- 定 員 50名(先着順)
- 入 場 料 無料
- 予約制の保育サービス(無料)があります。



【お申込み・お問合せ先】

東海村自治推進課

〒319-1192 東海村東海三丁目7番1号

電 話：029-282-1711(代)

FAX：029-282-2145

Eメール：jitisuisin@vill.tokai.ibaraki.jp



男女共同参画

6月23日から29日は「男女共同参画週間」です

平成23年度男女共同参画講演会申込書

東海村自治推進課 行

FAX 029-282-2145

平成23年 月 日

ふりがな 氏名		電話番号	
★保育サービス希望の方★			
こどもの名前		よみかた	
愛称		性別	男 女
生年月日	H . .	年齢	歳 ヶ月

※個人情報、人数の把握と緊急時のお知らせ以外の目的で使用することはありません。

【お申込み・お問合せ先】

東海村自治推進課

〒319-1192 東海村東海三丁目7番1号

TEL 029-282-1711(代) FAX 029-282-2145

電子メール jitisuisin@vill.tokai.ibaraki.jp

直接または電話、FAX、電子メールでお申し込みください。



総務部自治推進課自治推進担当
(内線 1272, 1273)

平成23年度村政懇談会の開催について

東海村自治会連合会と村との共催による「村政懇談会」を下記の日程で開催いたします。

この村政懇談会は、地区自治会ごとに（村内の6箇所のコミュニティセンターを会場としています）、村長はじめ村の執行部が出向き開催するものです。

村長による村政運営方針についての説明のほか、住民の方々からの村政に対する質問や提案等を村の執行部が直接お伺いする機会となっております。

開催日については、それぞれ対象地区を設定していますが、他地区の開催日におきましても、どなたでも参加いただけます。

■ 日程等

期 日	会 場	対 象 地 区
7月6日 (水)	真崎コミュニティセンター	真崎区, 舟石川3区, 原子力機構荒谷台区
7月7日 (木)	村松コミュニティセンター	宿区, 照沼区, 川根区, 原子力機構箕輪区
7月8日 (金)	石神コミュニティセンター	外宿1区, 外宿2区, 内宿1区, 内宿2区, 竹瓦区
7月13日 (水)	舟石川コミュニティセンター	舟石川1区, 舟石川2区, 船場区
7月14日 (木)	中丸コミュニティセンター	押延区, 須和間区, 緑ヶ丘区, 南台区, 舟石川中丸区, フローレスタ須和間区, 原子力機構長堀区
7月15日 (金)	白方コミュニティセンター	白方区, 豊岡区, 岡区, 亀下区, 百塚区, 豊白区, 村松北区, 原子力機構百塚区

■ 開催時間

午後7時から9時まで（概ね2時間）

■ 内 容（予定）

- (1) 村長あいさつ
- (2) 東日本大震災の村内の被害及び復旧状況について
- (3) ゴミ処理及び消防の広域化について
- (4) 質疑応答

ほか

「子育て世代の再就職相談会」を開催します！

（参加費無料・保育サポート付き）

- 日時：平成23年7月29日（金）
10:00～16:00
- 会場：白方コミュニティセンター
- 定員：30名（先着順，定員になり次第締切り。）
- 対象：東海村在住で，子育て世代の女性
- 実施内容：午前：セミナー（就職活動時のポイント）
講師：茨城県就職・生活総合支援センターのキャリアカウンセラー
内容：上手な履歴書の書き方，面接の受け方
就職に役立つ情報や活動のポイント
午後：求人紹介，個別面談（紹介カード作成）
対応：キャリアカウンセラー及び，村の就労相談員
- その他：保育サポートを利用希望の方は，7月22日（金）までにお申込みください。

申込・問合せ 村民相談室 ☎（直通）287-0862

（代表）282-1711（内1275～6）

主催：東海村総務部自治推進課村民相談室
茨城県就職・生活総合支援センター

平成23年第2回 東海村議会定例会 提出議案一覧表

会期 6月1日(水)から6月15日(水)まで(議運 5月27日(金), 6月14(火))

番号	提出議案名	提出課名	備考
報告第2号	寄附の受入れについて	財務課	
報告第3号	平成22年度東海村一般会計継続費繰越計算書	財務課	
報告第4号	平成22年度東海村一般会計繰越明許費繰越計算書	財務課	
報告第5号	平成22年度水戸・勝田都市計画事業東海村第二土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書	財務課	
報告第6号	平成22年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書	財務課	
報告第7号	平成22年度水戸・勝田都市計画事業東海村公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	財務課	
報告第8号	平成22年度東海村一般会計事故繰越し繰越計算書	財務課	
報告第9号	平成22年度水戸・勝田都市計画事業東海村第二土地区画整理事業特別会計事故繰越し繰越計算書	財務課	
報告第10号	平成22年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業特別会計事故繰越し繰越計算書	財務課	
議案第41号	東海村災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	社会福祉課	
議案第42号	村道路線の認定について	道路整備課	
議案第43号	平成23年度東海村一般会計補正予算(第3号)	財務課	
議案第44号	平成23年度東海村介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第45号	平成23年度水戸・勝田都市計画事業東海村第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
議案第46号	平成23年度水戸・勝田都市計画事業東海村公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	財務課	
承認第11号	専決処分承認を求めることについて(平成23年度東海村国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号))	財務課	追加
議案第47号	財産取得に関し議決を求めることについて	学校教育課	追加
議案第48号	備品購入契約の締結について(戸別受信機, 300機)	原子力対策課	追加
議案第49号	備品購入契約の締結について(4t深ダンプ, 1台)	こみゼロ推進課	追加
諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦について	社会福祉課	追加